様式１

環境保全行動 ~~自動車使用管理~~ 計画提出書

2021 年 7 月 7 日

（宛先）札幌市長

提出者　住　所	〒 004-8602 札幌市清田区清田4条1丁目4番1号
氏　名	学校法人札幌国際大学
（代表者名）	理事長　上野　八郎

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動 ~~自動車使用管理~~ 計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		81学校教育					
事業の規模	従業員数	194	人	原油換算した燃料・熱・電気の合計量	810.1	kl	
	使用床面積	52213	㎡				
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	10	台	
	温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算排出量）	エネルギー起源CO_2 1970 t-CO_2	メタン t-CO_2	N_2O t-CO_2	HFC t-CO_2		
		非エネルギー起源CO_2 t-CO_2	PFC t-CO_2	SF_6 t-CO_2	NF_3 t-CO_2		
提出根拠		条例第１３条（環境保全行動計画）	☑ 第１項 ☐ 第３項				
		条例第２３条（自動車使用管理計画）	☐ 第１項 ☐ 第２項				
計画期間		2021 年 4 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日					
環境保全行動 ~~自動車使用管理~~ 計画書		別添のとおり					
備考	環境マネジメントシステムの認証登録の有無及びその種類	☐ 有（認証名　　） ☑ 無					
	その他	本学は建物毎の使用量管理は行っていないため、別紙3は提出なし					

別添

環境保全行動計画書
~~自動車使用管理計画書~~

1　基本的な方針

私たちは、地球環境問題の当事者と考え、事業活動における環境への負荷の低減に心掛け、持続可能な社会の実現と地域社会への貢献を目指します。特に地球温暖化の防止（二酸化炭素の削減）に関する事項を重点的に取り組み、教職員一人ひとりが環境問題の対応を認識し、事業活動のあらゆる場面で考慮していきます。

2　行動目標

【計画期間】

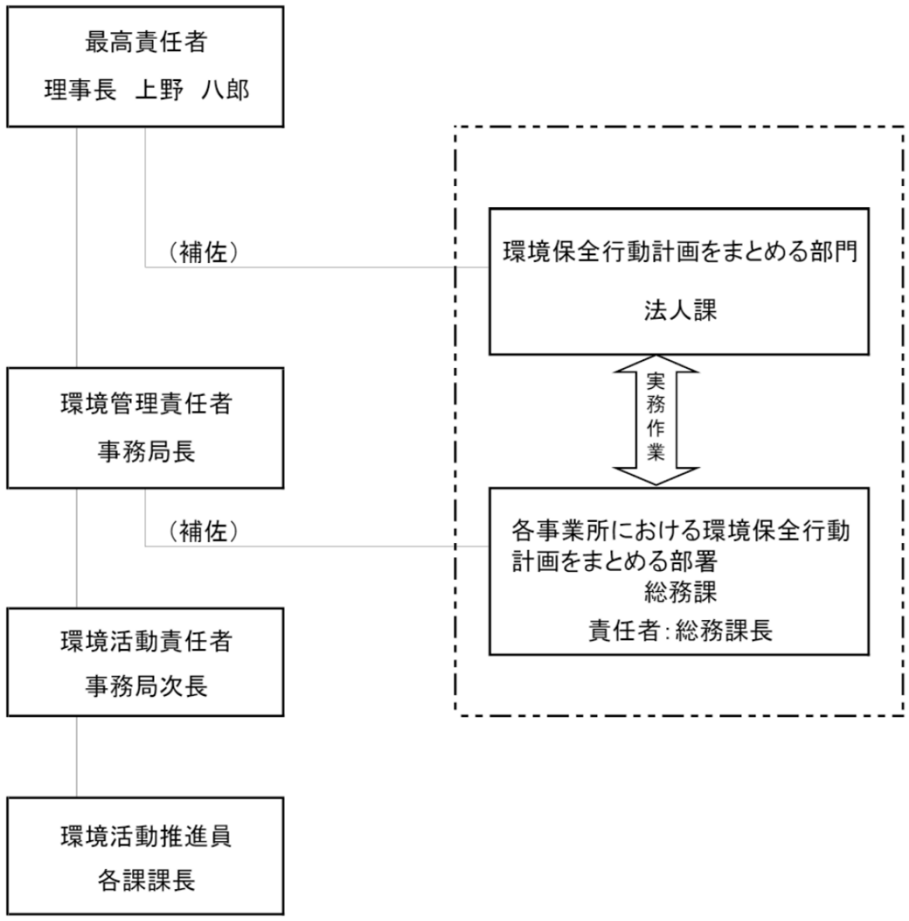
2021 年　4　月　1　日～　2024 年　3　月　31　日

行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
二酸化炭素排出量の削減	1970	t-CO_2	0.3	%	1960	t-CO2	2020年度実績	灯油、A重油、LPG、電力、ガソリン、軽油
				%				
				%				
				%				
				%				
				%				

3　行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2021 年度	2022 年度	2023 年度
二酸化炭素排出量の削減	不在の場所は消灯する	総務課	全教職員	実施	実施	実施
	不在時にOA機器の電源プラグを抜く	総務課	全教職員	実施	実施	実施
	教室、会議室等の不要な照明を消す	総務課	全教職員	実施	実施	実施
	近い階はエレベーターを使用せず、階段を使う	総務課	全教職員	実施	実施	実施
同上	ブラインド、カーテン等の適切な使用により冷暖房の負荷を削減する	総務課	全教職員	実施	実施	実施
	熱系、照明系、水道系、空調系の機器が効率よく動くよう定期的に点検を実施する	総務課	担当者	実施	実施	実施

4　環境保全に係る実施組織体制



☆環境管理責任者　　◎環境活動責任者　　○環境活動推進員

区分	役職	備　　考
☆	事務局長	環境行動計画の責任者、最高責任者への報告
◎	事務局次長	訓練に関する責任者、省エネに関する責任者
○	各課課長	環境活動責任者の補佐

5　その他（環境保全活動の取り組み等）

○自己点検・評価報告書等を活用し公表する。
○事務局内のクールビズ期間を設けて温室効果ガス削減に努める。